

第 6 学 年 「 図 工 科 」 シ ラ バ ス

6 年 生 で は こ ん な 学 習 を し ま す

学 習 の 目 標

造形的な能力を働かせるとともに、自ら創り出す喜びを味わい、様々な表し方や見方に触れ、創造的に表現する態度を育てます。材料の特徴をとらえ、想像力を働かせて、主題のあらわし方を構想するとともに、美しさなどを考え、創造表現の能力・デザインや創造的な工作の能力を高めます。作品を進んで鑑賞し、そのよさや美しさなどを感じ取り、感性を高めるとともに、大切にしようとする心を養います。

学 習 の 方 法

美術作品や、友達の作品に触れながら、造形意欲を高めるようにします。児童が興味ある材料・用具を使って表現できるようにします。彫刻等などの用具の正しい使い方を理解し、安全に学習できるようにします。鑑賞や話し合いの時間をもち、友達の作品の良さを認め合います。総合的な学習との関連を持たせ、幅広い活動ができるようにします。

学 習 の 評 価

図工では次の観点で評価します。

- 「進んで表現や鑑賞を楽しみ、つくり出す喜びを味わおうとする。」
授業への参加態度、発表など。
- 「感じたことや考えたことをもとに自分らしい発想をし、豊かな表現を構想する。」
アイデアスケッチなどの提出物。
- 「表したい思いや意図から創造的な技能を働かせ表し方を工夫する。」
作品、行動観察など。
- 「造形作品に関心や親しみを持ち、そのよさや美しさなどを味わう。」
鑑賞態度、発表など。

年 間 の 学 習 計 画

	学 習 す る 単 元	学 習 の 内 容
前 期 2 2 時 間	1 春の花	花をスケッチして彩色後、その絵に自作の詩などを書き、作品を仕上げます。
	2 きょうかしょびじゅつかん (表し方のひろがり)	現代の美術作品について、テーマや表し方等に親しみ、作品を鑑賞して自分なりの感想をもてるようにします。
	3 身近なものを見つめて	身近なものをよく見て、表現を工夫しながらかきます。
	4 絵巻物をつくろう	修学旅行の思い出を、絵や文章で綴ります。
	5 ランプシェード	木材などを使ってカラフルな、ランプシェードをつくります。
	6 はりがねのクランクで	クランクの仕組みを利用して、用具や材料の使い方を工夫しながらスムーズに動く作品をつくります。
後 期 2 8 時 間	7 わたしの学校	気に入った場所を見付け、画面構成や色の組み合わせなどを工夫しながら絵に表し、学校への愛着を深めます。
	8 焼き物をつくろう	粘土を加工して、つくりたい形をイメージしながら器をつくります。白黒の対比や刷りの効果を確認しながら版をつくって、刷ります。できた作品を見合いながら、工夫点を話し合います。
	9 きょうかしょびじゅつかん (願いや思いを形や色に)	環境や平和をテーマにしてつくられた作品を鑑賞して、作品に込められた願いや思いを感じ取ります。
	10 心広がる場面	好きな物語で、心を動かされた場面を構想することを楽しみ、表したい場面が伝わるような構図や配色を工夫します。
	11 木彫りのものをつくろう (卒業制作)	木の特性を生かして、造形物の表面に効果的に木彫りをほどこした作品をつくります。